

## 平成25年度 鎌ヶ谷市健康づくり推進協議会会議録

- 1 日 時 平成25年7月4日（木） 午後1時30分から2時35分
- 2 場 所 総合福祉保健センター4階 会議室
- 3 出席者 (1) 出席委員  
中井会長・井上副会長・福島委員・和田委員・金子委員・眞田委員  
  
(2) 欠席委員  
堀江委員・尾崎委員・小倉委員・望月委員  
  
(3) 事務局  
田中課長・鈴木主幹・菅井主幹・生原副主幹・山田副主幹・  
西山副主幹・本間副主幹・太田主査・館岡保健師
- 4 傍聴者 0人
- 5 議題等 (1) 議題  
①福祉健康フェアへの参加について  
②「第二次いきいきプラン・健康かまがや21」の進捗状況について  
③食育推進部会及び歯と口の健康づくり推進部会の本年度計画について  
④その他
- 6 配布資料 ①「2013かまがや福祉健康フェア」への参加について・・・資料1  
②第二次いきいきプラン・健康かまがや21の進捗状況について・・・資料2  
③平成25年度食育推進部会計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料3  
③平成25年度歯と口の健康づくり推進部会計画・・・・・・・・・・資料4

### 7 会議の概要

会長挨拶

会議録署名人の選任 「眞田委員」「井上委員」が選任される。

鎌ヶ谷市健康づくり推進協議会設置要綱第6条の規定により、会長が議長となり議事を処理する。

(会長) それでは議題に入ります。本日の議題は3件でございます。審議の程、よろしくお願ひします。

では、議題の1「福祉健康フェアへの参加について」事務局説明をお願いします。

(事務局)「福祉健康フェアへの参加について」資料1に沿って説明(生原副主幹)

福祉健康フェアの開催は、10月20日日曜日となっております。9時40分～玄関横でオープニングを行ったあと、10時から開催となります。

開催テーマは去年と同じで、「支え合い 広がれ 福祉と健康の輪」です。開催場所も去年と同じで、総合福祉保健センター全館及び市役所1階市民ホールで実施いたします。内容については、展示、販売、体験、相談となっております。今年スタンプラリーが復活いたしました。参加団体ですが、40団体あります。40番目の「ひゅーまにあ鎌ヶ谷」が初めて出店致します。陶芸クラブはお休みという事になりました。

健康づくり推進協議会は主に3階を使用します。全体像としては、「自分の身体を知って、いきいき健康づくり」となっております。内容ですが、医師会や歯科医師会、薬剤師会、栄養士会のご協力を頂きまして、相談を行っていきたくと思っております。その他に握力・足指力・腹囲測定などを実施します。細かいところは3階の表に入れさせていただきます。今年は「アラ還集まれ」ということで、55歳以上の方を対象にした健康チェックとカミング30イメージキャラクターコンテストを新たに組み込みました。

(会長)ただ今の「福祉健康フェア」につきましてご意見、ご質問等ございますか。

特に質疑なし。

(会長)。続きまして、議題の2「第二次いきいきプラン・健康かまがや21」の進捗状況について」事務局説明をお願いします。

(事務局)「第二次いきいきプラン・健康かまがや21の進捗状況について」資料2に沿って説明(西山副主幹)

初めての方もいらっしゃると思いますので、第二次いきいきプラン健康かまがや21の説明をさせていただきたいと思います。計画書の1ページ目をご覧ください。

この計画は平成32年度までの計画となっております。国では第2次健康日本21があり、千葉県では、第2次健康ちば21があります。鎌ヶ谷市はそれらより2年早く策定し推進しています。この計画と同時期に鎌ヶ谷市食育推進計画も策定し、推進しているところです。この計画の構成は、5つの領域と「地域づくりを支える医療体制」からなっております。5つの領域のご紹介をいたしますと、「栄養・食生活」、「身体活動・運動」、「休養・こころの健康づくり」、「歯と口の健康づくり」、「疾病予防」となっております。それでは「第二次いきいきプラン・健康かまがや21の進捗状況について」をご覧ください。この表で、だいたいの傾向をご覧ください。と思います。

表の見方ですが、左側半分には、この計画書に書かれているもの、つまり「このように取り組んでいきます」ということの全てが載っています。そして、進捗状況として、中ほどに平成23年度、一番右側の黄色部分が、平成24年度の取り組み内容となっております。

取り組みの進捗状況につきましては、各年度の「評価」と書いてある部分をご覧ください。これは、主に各領域の担当者が集まり、計画に書いてある取り組みが取り組めたのかどうか、評価いたしました。Aが、全て取り組めたもの。Bが、ほとんど取り組んだが一部未実施であったもの。Cが、未実施のものが多いものになります。全体的では、86項目のうち、平成23年度と同様にAだったもの56項目、BからAになる等、取り組みを追加して進んだもの28項目、Bから変わらなかったもの2項目、という結果になりました。各領域の取り組みで、取り組みを追加して進んだものについて、まとめたものが、資料2となります。

(会長) ただ今の「第二次いきいきプラン・健康かまがや21」につきましてご意見、ご質問等ございますか。  
特に質疑なし。

(会長) 続きまして、議題の3「食育推進部会及び歯と口の健康づくり推進部会の本年度計画について」それぞれの部会長さんより説明をお願いします。

(部会) 食育推進部会の本年度計画について資料3及び別紙1に沿って説明

(部会長) 詳細につきましては事務局からお願いいたします。

(事務局) 平成24年度の食育推進部会の概要と、平成25年度の食育推進部会の計画について説明 (太田主査)

食育推進部会につきましては、鎌ヶ谷市食育推進計画に基づき、家庭・学校・地域・生産者・流通関係業者が一体となって、基本目標である「すこやかな身体づくりとこころ豊かな食卓を」を目指し、食育を推進することを設置の目的として進められています。

委員につきましては、家庭・学校・地域・生産者・流通関係者と、食育を支えていく各関係者が委員として出ています。24年度よりわたなべ幼稚園の萩原委員が私立幼稚園代表として新しくメンバーに加わりました。

平成24年度の会議の開催につきまして、第1回7月3日は13名の出席、第2回11月6日は15名の出席、第3回2月8日は15名の出席がありました。平成23年度は年4回の会議の開催をしておりましたが、平成24年度は会議を3回にし、研修会を1回開催させていただきました。研修会の参加者は22名でした。

食育講演会ですが、11月25日、総合福祉保健センター6階の大会議室において、参加者102名で開催しました。ここでは、「我が家のB級グルメレシピコンクール」、「思い出に残る食体験4コママンガコンクール」の表彰式を行いました。「我が家のB級グルメレシピコンクール」では22点の応募がありました。「思い出に残る食体験4コママンガコンクール」では30点の応募がありました。食育講演会の講演としましては、「食は楽しく！選食力をつけよう」ということで、農林水産省関東農政局、鶴岡佳

則氏をお迎えし、お話とワークショップを含めて講演会を行いました。あわせて、その日に展示ブースを設け、鎌ヶ谷市の食育事業の紹介をさせていただきました。

平成25年度の部会の開催予定は、平成24年度と同じ3回を予定しています。日程は7月12日（金曜日）、11月27日（水曜日）、2月28日（金曜日）、総合福祉保健センター3階を予定しています。これに加えまして取り組んでいく事業として、レシピコンクールの開催、食育4コママンガコンクールについて、実施要領は案として別紙にあります。次回の7月12日の部会にて細かいことなどを検討していただいた上で、学校等を通してチラシなどを配布し、募集をしていきたいと考えております。レシピコンクール・4コママンガコンクールについて、表彰式を食育講演会の2月1日（土曜日）を予定しております。それにつきましては、今回詳細は決まっていますが、前年と同じような形で食育講演会を開催していくて予定しております。食育研修会は、平成25年10月29日（火曜日）、総合福祉保健センター3階で計画しておりますが、内容につきましては未定で、今後の食育推進部会の中で決めて進めていきたいと考えております。「我が家の自慢料理レシピコンクール」、「思い出に残る食体験4コママンガコンクール」についての実施要領につきましては、案としてつけさせていただきました。かまたんなどをポスターにのせてアピールしていきたいと考えております。

（会長）続いて歯と口の健康づくり推進部会お願いいたします。

（事務局）歯と口の健康づくり推進部会の本年度計画について資料4及び、別紙2に沿って説明（西山副主幹）

部会長が欠席ですので、事務局から説明をさせていただきます。

歯と口の健康づくり推進部会は、健康づくり推進協議会の下の子部会という事で設置されております。委員は15名で、船橋歯科医師会、千葉県歯科衛生士会、鎌ヶ谷市食生活改善推進協議会、鎌ヶ谷市保健推進員協議会、鎌ヶ谷市私立幼稚園協議会、鎌ヶ谷市養護教諭部会、鎌ヶ谷市立保育園保健部会等の関係者を集めまして、部会を行っております。部会の開催は、資料にあるとおり3回行いました。概要は資料のとおりですが、現在嚙ミング30の推進をこの推進部会のテーマとしています。平成24年度は嚙むことについての研修会を、関係者を集めて行いました。参加者は34人でした。表1は、嚙ミング30チャレンジコンクールを行ったときの応募者の状況です。個人の部で5人、団体で3組の応募があり去年は南部小学校を最優秀として、表彰いたしました。

平成25年度の計画は、資料4をご覧ください。去年と同じく部会を3回開く予定であります。主にカミング30イメージキャラクター募集を行います。カミング30といっても、意味がわかりにくいというご意見がございまして、キャラクターを決めて推進していこうという事になりました。実施要領は別紙のとおりです。

（会長）ただ今の推進部会の本年度計画につきましてご意見、ご質問等ございますか。  
特に質疑なし

(会長) 無いようですので、今日の全体に関することでも、議題に関することでもよいので、何かご意見ございましたら順番にお願いいたします。

(A委員) いろんなご説明を頂いても分かるように、いろんなライフステージに多彩に取り組んでいただいて、大変だなと思います。どうしても私たちの立場からすると、市民の方がどのように考えているか、どのように評価しているか、なかなか見えにくいものですので、ぜひいろいろな事業をやった時、研修会や講座をやった時、参加者の方からのご意見をいただいて、それに基づいて評価をお願いしたいと思います。こういった場での評価や市としての評価もあると思うが、参加者の方から直接ご意見をいただいて、更なる改善に繋げていくことが非常に大事なことかなと思うので、今後もどのようにご意見をいただいて、どのように反映していくか、大事なことなので地道にやっていってほしいと思います。

(B委員) 歯と口の健康づくり推進研修会の中に、子どもの歯と口の発達についてとありますが、何歳からですか？

(事務局) 0歳から就学前までとなっております。

(B委員) 船橋でよく障がいのあるお子さんの嚥下力について聞かれることがありますが、それはどのように取り組んでいきますか。

(事務局) まずは、健康のお子さんの発達について学んでいただいてから、障がいのあるお子さんの発達について学んでいただければと思っております。

(B委員) 悩んでいるお母さんが多いので、是非拾い上げて行っていただきたいと思います。

(C委員) 今年は福祉健康フェアが単独で行われるという事で、福祉健康フェアを楽しみにしている人しか来ないことになるのでちょっと大変かな。ウォークラリーに参加した人が来なくなるのでそこを心配しています。食べるものがあるとイベントってくると思いますが、福祉健康フェアは食べ物あまりでないと思うので・・・。  
保健推進員さんが行っているハイハイ大会では、ご両親と一家たくさん来てくれると思うので、頑張ってください。

(D委員) 保健推進員は乳児訪問が主な仕事ですが、2、3カ月の赤ちゃんなので歯や食事のことより母乳が飲めているかどうかという相談の方が多い。今日の話聞いて母親やお家の方たちの健康というのが大切だなと思いました。知識を得て子育てするのと知らないのでは、子育てもちょっと違って来ると常々思っているので、健康づくりの取り組みについて、母親達にも関心を持ってもらいたい。保健推進員としても、フェア

のお手伝いや健診のお手伝いなどを通して、「もぐもぐごっくん」から始まる歯のことや食事のこと等をいろんな形で、専門家とは違った易しい言葉で母親達にうまく伝えていければいいかなと改めて感じました。

(E 委員) 進捗状況の中の、歯と口の健康づくりの領域で、学校でのフッ化物洗口のことで、効果が上がったという事で理解しているのですが。小学校については今年基盤整備して26年度から行うことになっているのですが、昨年度始めた鎌中と二中の特別支援学級へのフッ化物洗口はその後どのように進んでいるのでしょうか。

(事務局) 鎌中と二中については、この6月にフッ化物洗口の希望調査をしまして保護者全員のご了承をいただきましたので、毎日実施しているところです。

(会長) ご意見ありがとうございました。それでは、計画に沿って推進していただいてよろしいでしょうか。4番目のその他ということに関して事務局何かありますか。

(課長) 特に議事ということではないのですが、お願いがございます。皆様の委員としての任期が8月26日までとなっておりますので、次期の委員推薦を各団体に依頼する予定になっておりますが、是非引き続き本協議会委員を引き受けていただきたくよろしくお願いたします。

(会長) 他にご意見が無いようでしたら、これを持ちまして、議事終了といたします。

閉 会

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するため、次に署名する。

平成25年7月30日

署名人

真田 学

署名人

井上 孝夫